

企画展

ヒマラヤへの憧れ

～東北人の登山記録から防災アウトドアへ～



世界の尾根ヒマラヤを
登山隊の収集資料から紹介

防災アウトドア術を学んだ
子どもたちによる成果発表

2015年 2016年
12/15(火) ▶ 3/21(月祝)

開館時間 午前9時30分～午後5時 (発券は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日 (祝・休日の場合はその翌平日)
年末年始 (12月29日から1月4日まで)

観覧料金 常設展料金でご覧いただけます (一般400円 高校生以下無料)
※中・高校生の方は身分証等のご提示をお願いします。

【主催・共催】 東北アウトドア情報センター(通称TOI) / 東北歴史博物館

【後援】 日本ヒマラヤ協会 / 蔵王町 / 多賀城市教育委員会 / 河北新報社 / 朝日新聞仙台総局 / 読売新聞東北総局 / 毎日新聞仙台支局 / 産経新聞社東北総局 / 仙台放送局 / TBS東北放送 / 仙台放送 / NHK東日本放送 / NHK仙台 / 宮城ケーブルテレビ(株) / エフエム仙台

【協力・資料提供】 中国登山協会(北京) / ネパール交流各団体 / 各登山隊

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
(JR東北本線国府多賀城駅となり)

TEL 022-368-0106

東北歴史博物館

検索

文化庁平成27年度地域の核となる美術館・歴史博物館活動支援事業



企画展

あこが

ヒマラヤへの憧れ

～東北人の登山記録から防災アウトドアへ～

東北チョモランマ登山隊2000 登頂15周年記念

20世紀後半は、世界各国の登山隊がエベレストをはじめとするヒマラヤの未踏の地を目指した時代でした。

同時に、登山隊は、未知なるヒマラヤの自然と文化を探検することも目的にしています。そのため登山隊は道中で自然資料を採集し、ヒマラヤの地に暮らす人々の道具を収集しました。

登山



山内ピッケル

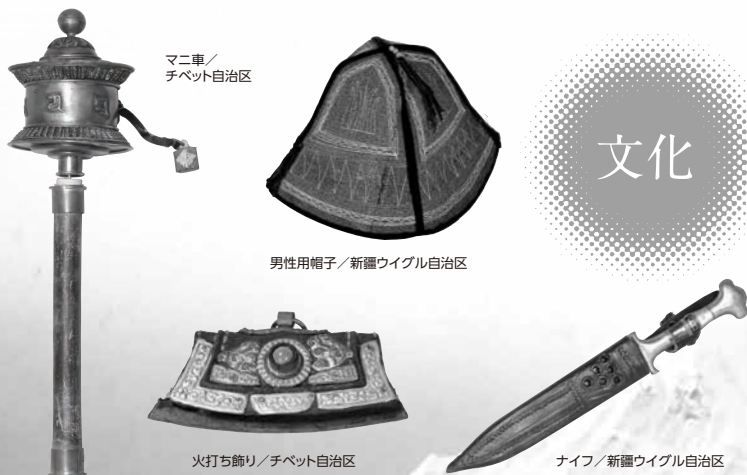
チョモランマ
山頂付近の石

21世紀になると装備の進化などにより、ヒマラヤ登山は身近なものになります。登山は探検というよりも、スポーツや観光の一つになりました。

一方で、過酷な自然の中で活動する登山の知識と技術を災害時の身を守る方法に応用することで、暮らしの中の技術にすることもできます。

東北地方の人たちが関わった 100を越えるヒマラヤ登山の歴史

文化



マニ車/
チベット自治区

男性用帽子/
新疆ウイグル自治区

火打ち飾り/
チベット自治区

ナイフ/
新疆ウイグル自治区

防災

本企画展では、東北地方の人たちが関わった100を越えるヒマラヤ登山の記録から、ヒマラヤにあこがれ、山頂を目指した活動を振り返るとともに、収集された資料によりヒマラヤの自然と文化を紹介いたします。

また、子どもたちと取り組んだワークショップ「防災アウトドア術」の成果を紹介します。「子どもの目から見た防災術」を併せてご覧下さい。



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0101(代) FAX 022-368-0103(代)
Eメール thm-service@pref.miyagi.jp

お問い合わせ専用番号

TEL. 022-368-0106

東北歴史博物館

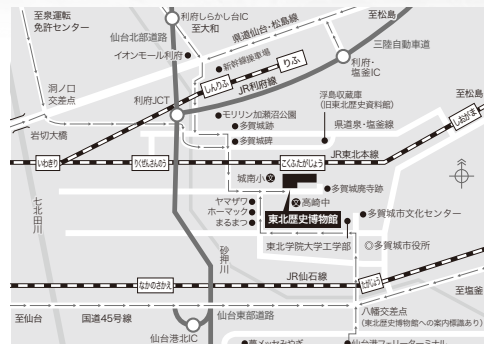
検索

JR線をご利用の方

- JR東北本線(仙台駅から14分)
「国府多賀城駅」隣り
- JR仙石線
「多賀城駅」下車 徒歩25分または
タクシー約10分

お車をご利用の方

- 仙台東部道路「仙台港北IC」から約10分
- 仙台北部道路「利府しらかし台IC」から約15分
- 国道4号線苦竹インターから国道45号線を
塩釜方向に8km(約25分)
- 仙台港フェリーターミナルから15分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)



この印刷物は再生紙を使用しています。

